



由木西

“まあ、しょうがないよね”

校長 植杉 義久

お陰様で本日令和7年度第2学期を終了することができました。これも保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解ご協力によるものです。心から感謝申し上げます。また、過日行われました PTA 主催「冬まつり」は、準備から当日の運営に至るまで多くの方々がお力添えくださり、盛大に実施することができました。体育館内の遊び場だけではなく、竹巻パンやウインナー焼き、ゆず茶や由木西産あんずピューレなど本校の特色を生かした食べ物も魅力的でした。開催するにあたり、竹切りをしてくださった保護者の皆さま、地域の皆さまのご協力は心強く感じました。ありがとうございました。

さて、12月に入り5,6年生は欠席者と体調がすぐれない児童が多くいたため3日間の学年閉鎖を行いました。インフルエンザの感染防止、



体調を整えることが目的でした。当然、児童のことを考えての措置ですが、教育活動を行う小学校としては、普段学校生活を引っ張ってくれている5,6年生の姿が見えないのは、寂しくもあり不安でもありました。それは1~4年生も同じだったようです。放送委員の4年生は、5,6年生の仕事を3日間2人で担うこととなり、戸惑いと不安があったようです。それを象徴する以下のようなやり取りがありました。

学年閉鎖の初日、4年生はバスに乗り社会科見学へ行きました。その帰りの車内での話です。放送委員の4年生が担任に、5,6年生の代わりにその日の給食の放送で話す「今日の楽しいコーナー」の内容について相談をしていました。担任がアイデアを出しますが、児童は納得できないようでした。違うアイデアを出しますが、まだすっきりしないようでした。そのうちクラスメイトもアイデアを出しますが、はっきり決まらないまま学校へ到着しました。私は放送が心配でしたが、本番は見事にやり切っていました。おそらく、「5,6年生が欠席して、放送を代わりにする」という想像をしていなかった状況を前にして不安や緊張、プレッシャーや責任感など様々な気持ちが入り交じり、頭の中が整理できなかったのだらうと思いました。本番しっかりできたのは、これまで給食の放送を自分も何度も経験していることを思い出したから。それから3日間2人の4年生は、朝と給食の放送を5,6年生の代わりに立派にやり遂げました。数日後、4年生2人に感想を聞くと、とても大変だったというニュアンスの言葉が返ってきました。また、「まあ、しょうがないよね」とも言っていました。私はこの「しょうがないよね」は、意識が高学年にとっても近付いた言葉だと思います。今回本意ではないけれど、気持ちを切り替えたり、いい意味で開き直ったりして放送にチャレンジしてみた。チャレンジしたからこそ見えた景色があったのでしょう。だからこそ大変さを受け入れる「まあ、しょうがないよね」という言葉が発せられたと考えています。誰かの代わりになることで仕事が増え、自由に使える時間が減るわけですから、4年生でなくても「喜んで代わります」「進んでやります」と言うのは難しいものです。高学年になれば、誰かの代わりに行動するようなことは益々増えていきます。クラブ、委員会、たてわり班の「長」をする6年生になればなおさらです。まして、社会に出れば自分が誰かを支えること、補うこと、カバーすることは必要なことです。その逆になる可能性も十分あります。ですから、4年生が5,6年生の代わりを務めたことは大きな意義がありました。

これは放送委員会の例ですが、他の委員会でも同じような4年生の頑張り、活躍があったのかもしれない。このような4年生の成長を非常にうれしく思います。

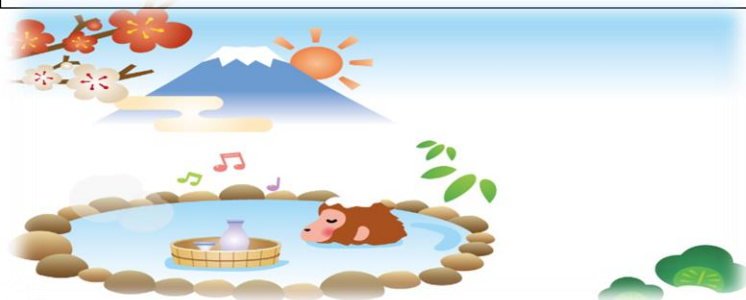
しかし、4年生だけではありません。4年生に放送をしてもらった上級生は、登校をしてから4年生にしっかりお礼を言ったようです。4年生が嬉しそうに教えてくれました。どのような理由があるにしろ、自分の仕事を代わりにしてくれた下級生に対し、お礼が言える上級生を私は誇りに思います。



日	曜	1月の行事予定	1年	2年	3年	4年	5年	6年
6	火							
7	水	冬季休業日終オンライン朝会 10:00～						
8	木	始業式 安全指導 午前授業 ●	4	4	4	4	4	4
9	金	避難訓練 給食始	4	4	5	6	6	6
10	土							
11	日							
12	月	成人の日						
13	火	発育測定・保健指導(4～6年)委員会	4	5	5	6	6	6
14	水	よみきかせ 発育測定・保健指導(1～3年) 小中一貫教育の日[由木西小授業公開]	5	5	5	5	5	5
15	木	社会科見学6年 おおるり展始 たけのこの会(13:30～14:30) ●	4	6	6	6	6	6
16	金	校内書写展始	4	5	6	6	6	6
17	土							
18	日							
19	月	おおるり展終 SP6校時	4	5	5	6	6	6
20	火	クラブ	4	5	5	6	6	6
21	水	午前授業	4	4	4	4	4	4
22	木	国際理解教育6年 たてわり遊び	4	6	6	6	6	6
23	金		4	5	6	6	6	6
24	土	学校公開 道徳授業地区公開講座 講演会 交通安全教室5,6年 午前授業 校内書写展終 学運協 ●	4	4	4	4	4	4
25	日							
26	月	振替休業日						
27	火	クラブ(3年見学)	5	5	6	6	6	6
28	水	鎌水中学校紹介(5年オンライン)	5	5	5	5	5	5
29	木	ゲーム集会 ◎	5	6	6	6	6	6
30	金	わら細工5年	5	5	6	6	6	6
31	土	学校林整備 10-11時						

●SC[スクールカウンセラー来校] ◆ALT[英語講師来校]

◎都心理士



笑顔の花咲く緑の丘

八王子市立由木西小学校HPでも見られます

由木西小の児童・生徒、保護者のみなさまへ

児童・生徒のうわばき・くつを回収しています！

八王子市では環境学習の一環として、リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）について考える機会とするため、市内の小・中・義務教育学校にご協力をしていただき、ご不要になった児童・生徒のうわばき・靴を学校内で資源物として回収する事業を実施しています。ご不要になったうわばき・靴がございましたら、回収にご協力をお願いします。

1. 回収物

○ 出せる品物	× 出せない品物
児童・生徒のうわばき、体育館シューズ、運動靴、スニーカー、サンダルなど	スリッパ、長靴、スキー靴、下駄、履ける状態でない物 ※保護者の靴は出せません

1. 回収期間 令和7年4月7日(月)～令和8年3月25日(水)
2. 回収場所 1階児童昇降口 入って左側の回収BOX
3. 出し方 洗ってから、回収箱へそのまま入れてください。
4. 回収後 市の指定業者を通じて海外へ輸出してリユース（再利用）、または国内で固形燃料の材料としてリサイクルします。



海外の子どもたちにまた使ってもらいます！

【お問い合わせ】
八王子市資源循環部ごみ減量対策課
Tel: 042-620-7256

みんな よくできました！

門松づくり

